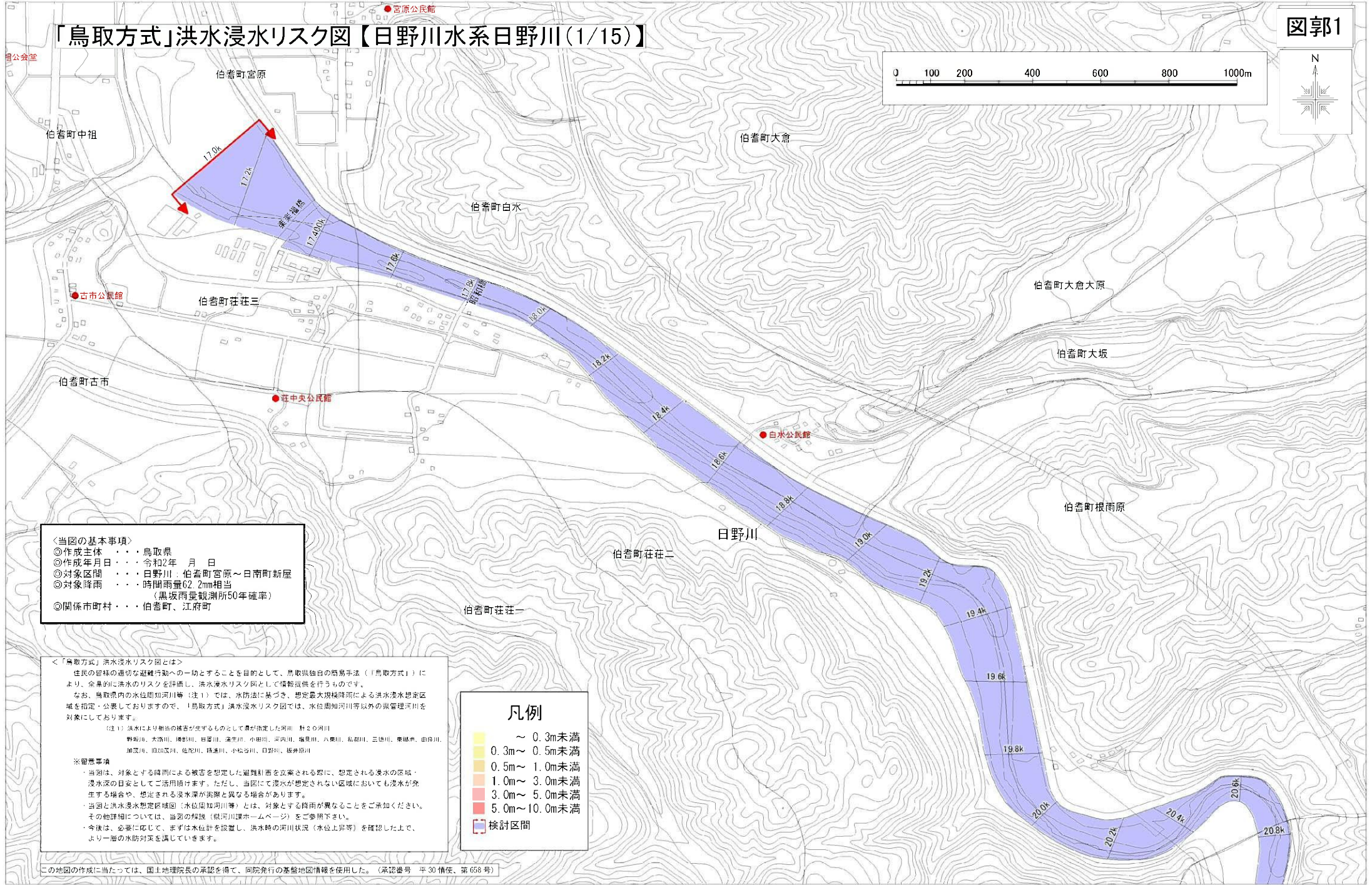
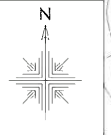
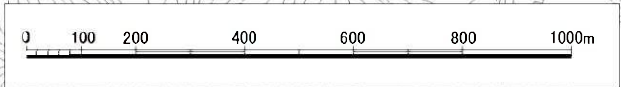


# 「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(1/15)】

図郭1



<当図の基本事項>  
 ◎作成主体・・・鳥取県  
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日  
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋  
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当  
 (黒坂雨量観測所50年確率)  
 ◎関係市町村・・・伯耆町、江府町

<「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは>  
 住民の皆様への適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。  
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象としております。  
 (注1) 洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計2の河川  
 野原川、大浜川、博野川、日原川、津生川、小瀬川、河内川、福原川、八栗川、萩原川、三徳川、豊後川、田原川、加茂川、頂加茂川、佐加茂川、橋本川、小松谷川、日野川、坂原川  
 ※留意事項  
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご利用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水深が実際と異なる場合があります。  
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。  
 ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

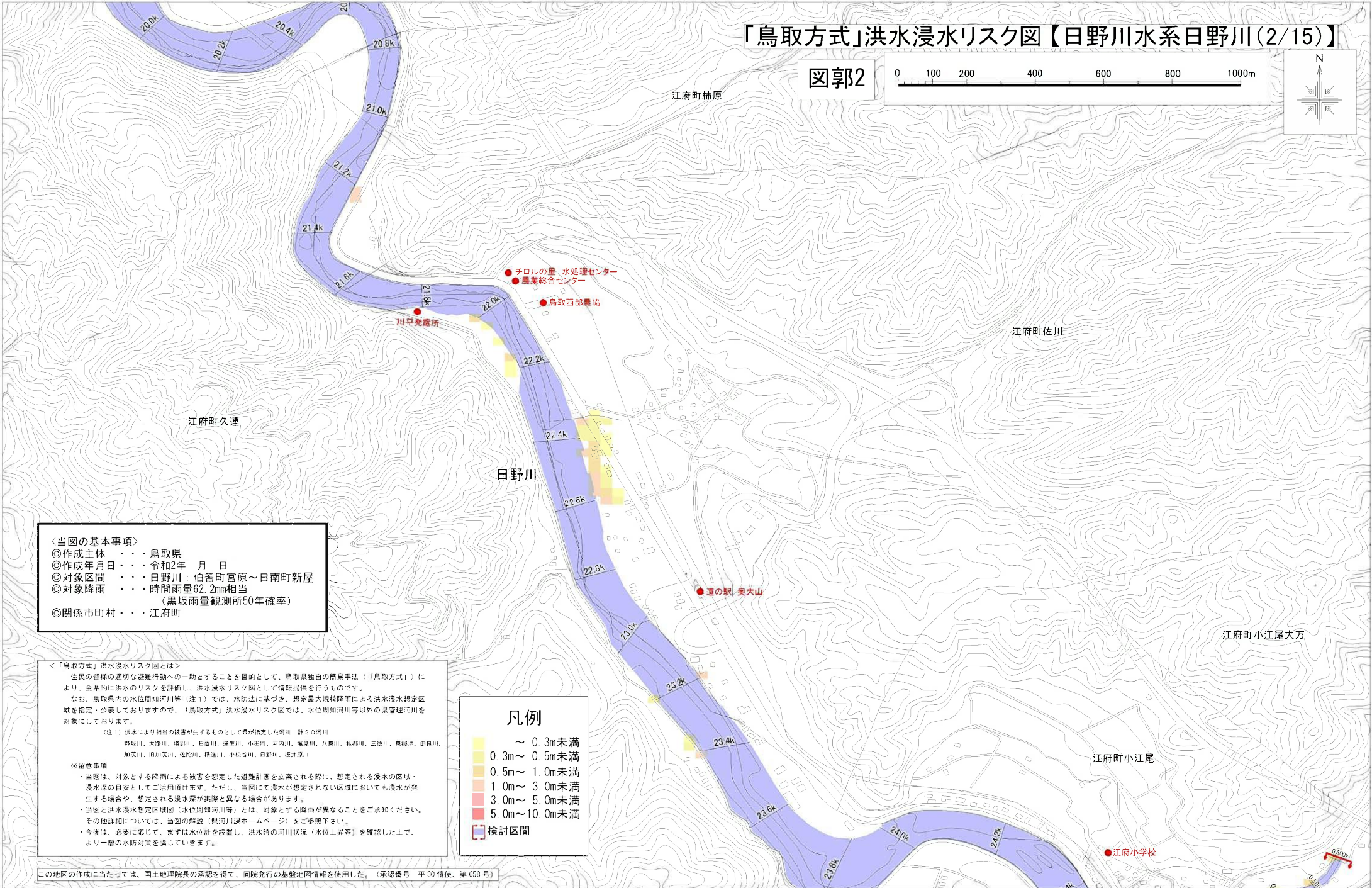
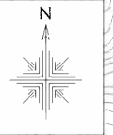
凡例

黄色	～ 0.3m未滿
淡橙色	0.3m～ 0.5m未滿
橙色	0.5m～ 1.0m未滿
赤橙色	1.0m～ 3.0m未滿
赤	3.0m～ 5.0m未滿
赤	5.0m～ 10.0m未滿
赤枠	検討区間



# 「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(2/15)】

図郭2



〈当図の基本事項〉  
 ◎作成主体・・・鳥取県  
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日  
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋  
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当  
 (黒坂雨量観測所50年確率)  
 ◎関係市町村・・・江府町

＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞  
 住民の皆様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。  
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。  
 （注1）洪水により相対的被害が生ずるものとして県が指定した河川 計20河川  
 野原川、大赤川、湯野川、日野川、小田川、河内川、瀬野川、八栗川、私野川、三徳川、豊盛川、田原川、加茂川、田加茂川、佐野川、病連川、小松谷川、日野川、板井川  
 ※留意事項  
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご利用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する確率や、想定される浸水深が実際と異なる場合があります。  
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。  
 ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

凡例

黄色	～ 0.3m未滿
黄緑	0.3m～ 0.5m未滿
オレンジ	0.5m～ 1.0m未滿
赤	1.0m～ 3.0m未滿
深赤	3.0m～ 5.0m未滿
黒	5.0m～ 10.0m未滿
青	検討区間

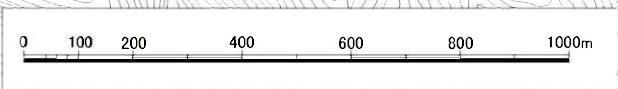
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平30情使、第658号）



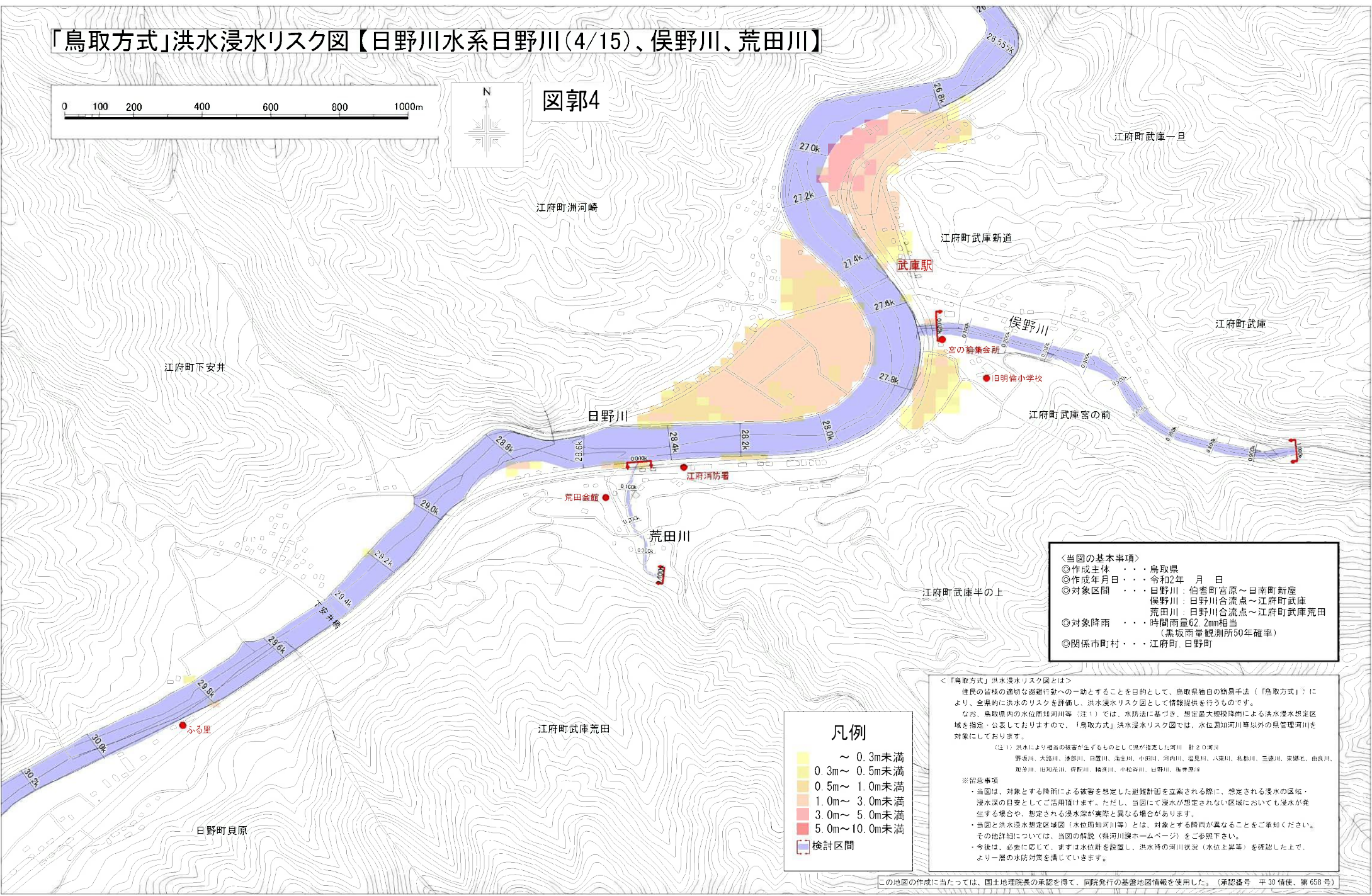




# 「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(4/15)、俣野川、荒田川】



図郭4



〈当図の基本事項〉  
 ◎作成主体・・・鳥取県  
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日  
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋  
 　　　　　　　俣野川：日野川合流点～江府町武庫  
 　　　　　　　荒田川：日野川合流点～江府町武庫荒田  
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当  
 　　　　　　　（黒坂雨量観測所50年確率）  
 ◎関係市町村・・・江府町、日野町

**凡例**

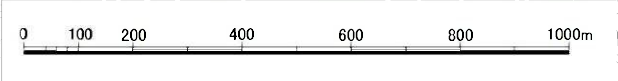
- ～ 0.3m未満
- 0.3m～ 0.5m未満
- 0.5m～ 1.0m未満
- 1.0m～ 3.0m未満
- 3.0m～ 5.0m未満
- 5.0m～ 10.0m未満
- 換算区間

＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞  
 住民の皆様様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。  
 なお、鳥取県内の水位雨量計等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位雨量計等以外の県管理河川を対象にしております。  
 （注1）洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計2の河川  
 野原川、大谷川、鎌倉川、日野川、海生川、小田川、河内川、塩見川、八雲川、萩原川、三邊川、栗原川、由良川、加藤川、比知川、信濃川、鶴田川、中松谷川、日野川、飯井原川  
 ※留意事項  
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合がございます。想定される浸水深が実態と異なる場合があります。  
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位雨量計等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その地詳細については、当図の解説（熊河川課ホームページ）をご参照下さい。  
 ・各後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

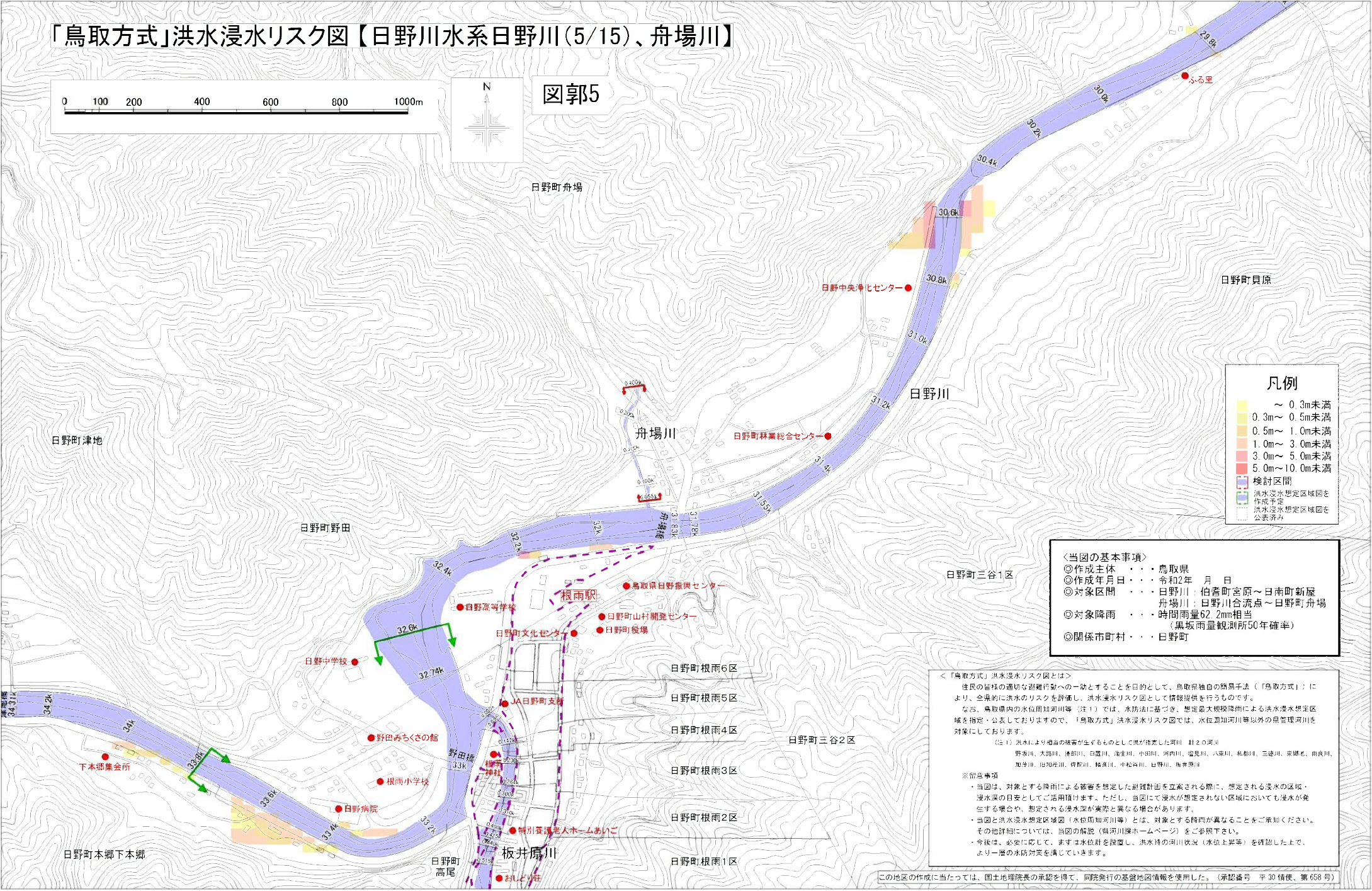
この地区の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平 30 情使、第 658 号）



# 「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(5/15)、舟場川】



図郭5



### 凡例

Yellow	～ 0.3m未満
Light Orange	0.3m～ 0.5m未満
Orange	0.5m～ 1.0m未満
Red	1.0m～ 3.0m未満
Dark Red	3.0m～ 5.0m未満
Dark Red	5.0m～ 10.0m未満
Blue dashed line	検討区間
Blue shaded area	洪水浸水想定区域図を作成予定
Red shaded area	洪水浸水想定区域図を公表済み

**〈当図の基本事項〉**

- ◎作成主体 …… 鳥取県
- ◎作成年月日 …… 令和2年 月 日
- ◎対象区間 …… 日野川：伯耆町宮原～日南町新屋  
舟場川：日野川合流点～日野町舟場
- ◎対象降雨 …… 時間雨量62.2mm相当  
(黒坂雨量観測所50年確率)
- ◎関係市町村 …… 日野町

**〈「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは〉**

住民の皆様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。

なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。

（注1）洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計2の河川  
野原川、大路川、鎌部川、日置川、滝井川、小田川、河内川、坂見川、八坂川、根雨川、玉造川、栗原川、由良川、加勢川、日知産川、備前川、根雨川、中紀谷川、七野川、飯井原川

**※留意事項**

- ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合がございます。
- ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。
- ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

この地区の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平 30 情保、第 658 号）



# 「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(6/15)、小川尻川下流部】

＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞

住民の皆様への適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の平易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。  
 なお、鳥取県内の水位周知河川（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象としております。

〔注1〕洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計20河川

野坂川、大谷川、砂野川、日野川、深生川、小田川、河内川、後斐川、八夏川、私郡川、三徳川、東郷池、市良川、加茂川、旧加茂川、佐成川、猪瀬川、小松谷川、日野川、後井原川

※留意事項

- ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂きます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水深が実際と異なる場合があります。
- ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照ください。
- ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

＜当図の基本事項＞

- ◎作成主体・・・鳥取県
- ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
- ◎対象区間・・・日野川 伯耆町空原～日南町新屋  
小川尻川 日野川合流点～日野町榎市
- ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当  
（黒坂雨量観測所50年確率）
- ◎関係市町村・・・日野町

この図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用しました。（承認番号 平30情使、第658号）

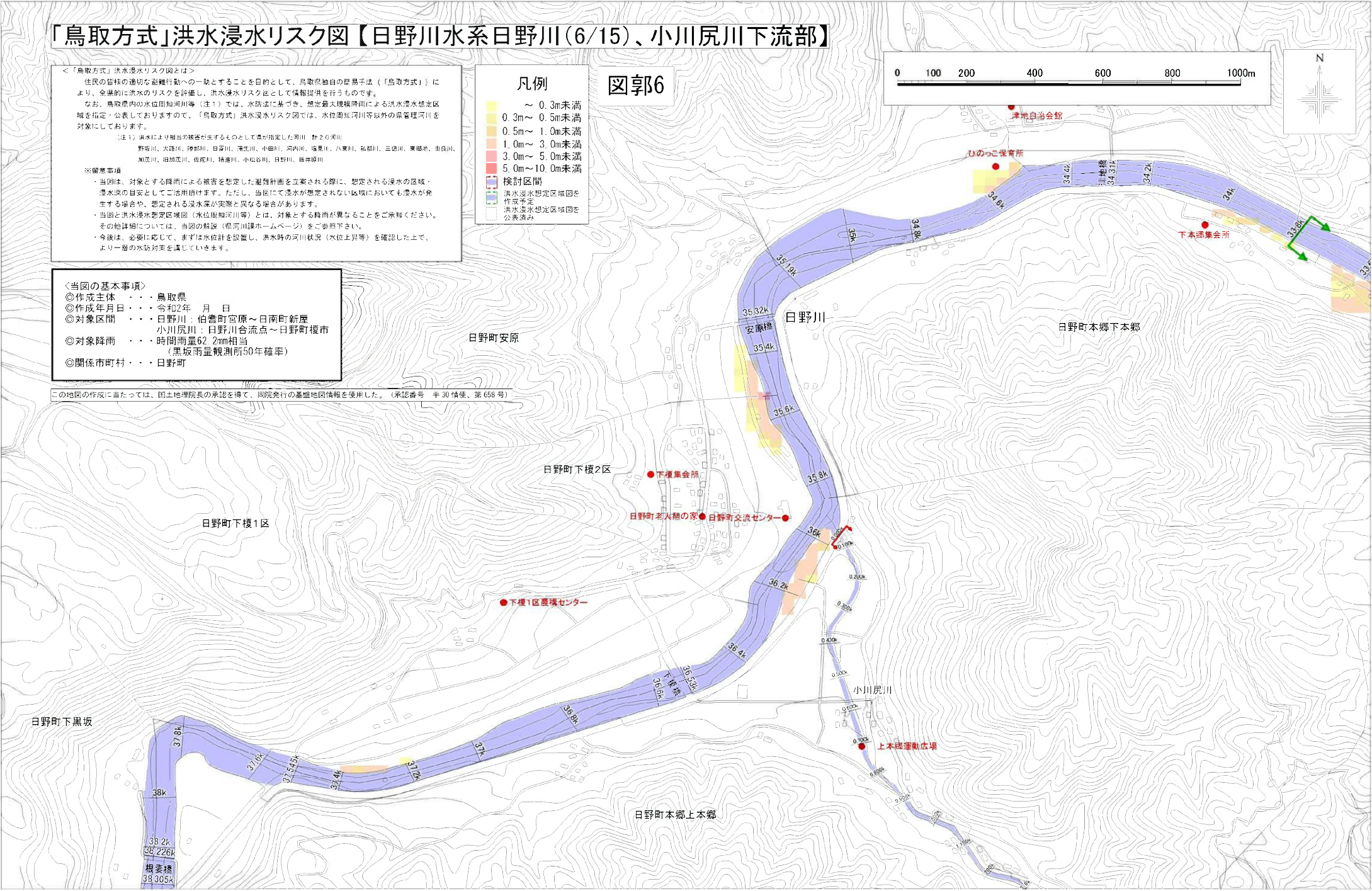
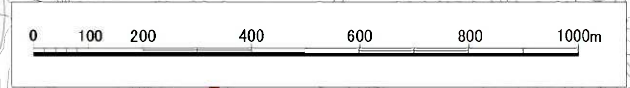
### 凡例

図郭6

- ～ 0.3m未満
- 0.3m～ 0.5m未満
- 0.5m～ 1.0m未満
- 1.0m～ 3.0m未満
- 3.0m～ 5.0m未満
- 5.0m～ 10.0m未満

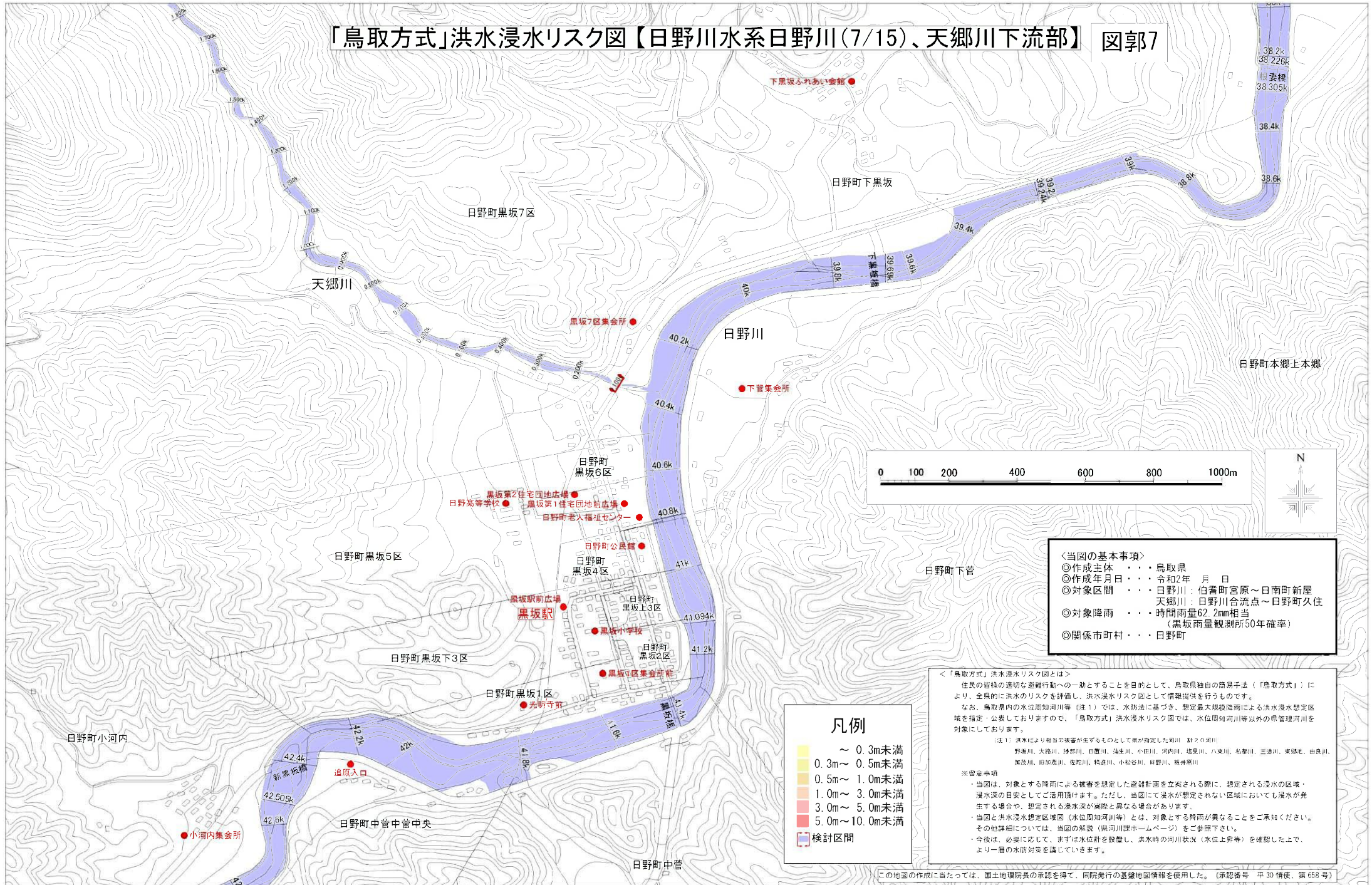
検討区間

- 洪水浸水想定区域図を作成予定
- 洪水浸水想定区域図を公表済み





「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(7/15)、天郷川下流部】 図郭7



＜当図の基本事項＞  
 ◎作成主体・・・鳥取県  
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日  
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋  
 天郷川：日野川合流点～日野町久住  
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当  
 (黒坂雨量観測所50年確率)  
 ◎関係市町村・・・日野町

凡例

- ～ 0.3m未満
- 0.3m～ 0.5m未満
- 0.5m～ 1.0m未満
- 1.0m～ 3.0m未満
- 3.0m～ 5.0m未満
- 5.0m～ 10.0m未満
- 検討区間

＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞  
 住民の皆様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法(「鳥取方式」)により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。  
 なお、鳥取県内の水位周知河川等(注1)では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。  
 (注1) 洪水により相当の被害が生ずるものとして指定された河川(計20河川)  
 野瀬川、大路川、穂野川、白鹿川、海津川、小田川、河内川、垣見川、八束川、秘蔵川、三途川、東徳池、由良川、加茂川、沼加差川、佐陀川、精野川、小松谷川、日野川、坂井原川  
 ※留意事項  
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂きます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水深が異なる場合があります。  
 ・当図と洪水浸水想定区域図(水位周知河川等)とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その詳細については、当図の解説(県河川課ホームページ)をご参照下さい。  
 ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況(水位上昇等)を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。



# 「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(8/15)、近江川下流部(1/2)】

＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞

住民の皆様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全般的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。

なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の景管理河川を対象にしております。

（注1）洪水により相応の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計20河川

野添川、大野川、津部川、白雲川、湯生川、小野川、河内川、堀原川、八束川、私懸川、三穂川、東郷池、由良川、加茂川、旧加茂川、佐野川、新堀川、小松谷川、日野川、坂井原川

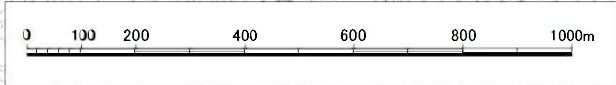
※留意事項

- ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります。
- ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（鳥取県ホームページ）をご参照下さい。
- ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

### 凡例

- ～ 0.3m未満
- 0.3m～ 0.5m未満
- 0.5m～ 1.0m未満
- 1.0m～ 3.0m未満
- 3.0m～ 5.0m未満
- 5.0m～10.0m未満
- 検討区間

## 図郭8



### ＜当図の基本事項＞

- ◎作成主体・・・鳥取県
- ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
- ◎対象区間・・・日野川：江府町久連～日南町新屋  
近江川：日野町中菅近江～日南町花口中花口
- ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当  
（黒坂雨量観測所50年確率）
- ◎関係市町村・・・日野町

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平30情使、第658号）

